



報道関係各位

2022年12月1日
株式会社 ZMP

自動運転フォークリフトもサブスクで使える時代へ！ -「サブスク説明会」を12月に初開催！ CarriRo Fork の導入方法や活用メリットを大公開-

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、2022年12月14日、無人フォークリフト CarriRo® Fork(キャリロフォーク)の新プラン「サブスクリプションサービス」をご紹介する初のイベント「サブスク説明会」を開催いたします。



本イベントでは、無人フォークリフトの導入をご検討されている企業様向けに、CarriRo Fork を中心とした CarriRo シリーズ全体の導入メリットや事例のご紹介と、サブスクリプションサービスのプラン内容や活用シーンのご紹介を実施いたします。

早期に検討を始めることが重要となるフォークリフト作業者の不足や将来の搬送プロセス全自動化というテーマに向けて、具体的な内容を知ることができる 2022 年内最後の機会となります。特に、来年の予算検討や半年以内での無人フォークリフトを使ったトライアル実証検討などには最適な内容をご用意しておりますので、奮ってご参加ください。

なお、本イベントは、物流支援ロボット CarriRo シリーズのサブスクリプションサービスで ZMP と協業をしている NEC キャピタルソリューション株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:菅沼 正明)との共同開催であり、全国から参加可能なオンラインでの実施となります。

【開催概要】

- ・開催日時:
12月14日(水)①13:00~14:00、②15:00~16:00
- ・会場:
オンライン会議サービス(Webex)
※申し込みをいただいた方へ参加 URL のご案内を差し上げます。
- ・参加申し込み:
下記のフォームよりお申込み下さい。
※参加お申込みは開催前日までとさせていただきます。
<https://forms.gle/nMrwgtgdYUfSqJsN6>



【無人フォークリフト CarriRo® Fork について】

無人フォークリフト CarriRo Fork は、ZMP がこれまで自動運転開発で培ってきた、自動運転技術を活用して開発された製品です。フォークリフトのベース車両には、Linde Material Handling 社製の機体を使用しています。フォークの自動運転には、「レーザー誘導型」の方式を採用しており、動作精度±10～20mm を実現しています。これにより、物流倉庫や工場内の搬送作業のパレット搬送を自動化、省人化することが可能になります。簡単なセットアップで作業エリアの事前マッピングから運用開始まで数日で実現できることが特徴で、喫緊の課題となっている労働力不足を軽減し、社会課題の解決に貢献します。

【CarriRo Fork 製品ページ】

<https://www.zmp.co.jp/carriro/carriro-fork>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボセールス&ソリューション事業部

TEL: 03-5844-6211 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



VacuuRo®



RoboCar®
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo®Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。